

令和 2 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち											
施 策 No.	29	施 策 名	学校教育の充実											
主管課名	教育総務課													
関係課名	学校給食センター、こども課													
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容が充実しています。</li> <li>・だれもが能力に応じて十分な教育を受けることができる支援体制が整っています。</li> <li>・規則正しい生活や望ましい食習慣により、元気に学校生活を送っています。</li> <li>・安全で心地よく学習できる環境が整備されています。</li> </ul>													
施策の成果向上 に向けての 住民と行政との 役割分担や地 域等への期待 など	市 民 ・ 事 業 所	・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力に努めます。												
	行 政	・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力に努めます。												
	そ の 他 (地 域)	・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力に努めます。												
施策を実行する うえで基本とな る事業	基本事業①	確かな学力を育む教育の推進												
	基本事業②	豊かな心を育む教育の推進												
	基本事業③	健やかな体を育む教育の推進												
	基本事業④	教育環境の整備・充実												
施策の トータルコスト	区分			単位	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度実績				
	A. 本施策を構成する事務事業の数			本	44 (42)	43 (41)	43 (41)	44 (42)	40 (38)	42 (42)				
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	10 (10)				
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	7 (7)	7 (7)				
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	10 (8)	9 (7)	9 (7)	9 (7)	9 (7)	9 (9)				
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	17 (17)	17 (17)	17 (17)	18 (18)	15 (15)	16 (16)				
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）			千円	547,717	1,657,023	1,529,419	2,406,603	715,117	834,443				
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計			千円	53,970	26,843	36,140	55,637	58,867	91,528				
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計			千円	11,069	10,477	12,922	12,129	11,423	11,168				
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計			千円	124,844	123,515	118,734	117,203	114,706	130,839				
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計			千円	357,834	1,496,188	1,361,623	2,221,634	530,121	600,908				
	C. 施策に携わる正規職員数合計			人	70	62	62	69	63	64				
	D. 事務事業に要する年間総時間			時間	31,400	14,200	16,000	17,620	15,700	15,330				
	E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）			千円	131,283	58,376	64,432	70,691	68,358	67,943				
	F. トータルコスト（B+E）			千円	679,000	1,715,399	1,593,851	2,477,294	783,475	902,386				
効率性 指標	市民1人あたりにおける施策の			円	12,693	38,801	36,122	57,121	17,161	20,242				
	G. 事業費（定義式：B／人口）			円	3,042	1,367	1,522	1,678	1,640	1,648				
	同 上			円	15,735	40,168	37,644	58,798	18,801	21,890				
	H. 人件費（定義式：E／人口）			円	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354	4,432				
	I. トータルコスト（定義式：F／人口）			人	43,152	42,706	42,340	42,132	41,672	41,224				
参 考	1時間あたりの平均人件費			円	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354	4,432				
	魚津市の人口(各年度12月末時点)			人	43,152	42,706	42,340	42,132	41,672	41,224				

基本事業概要シート①

施策 No.	29	施策名	学校教育の充実
基本事業名	①確かな学力を育む教育の推進		
基本事業の目的(意図)	児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容、環境が充実しています。		
令和2年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【英語教育推進事業】 ・令和2年度から小学校の英語教科化が導入され、全小中学校に計5名の外国語指導助手を配置し、中学校の英語や小学校での外国語活動の補助を行いました。</p> <p>【特別支援教育推進事業】 ・発達障害等、特別な支援が必要な児童生徒に対して、にこにこ相談会の実施、スタディメイトの配置等、学習指導上の支援を行いました。</p> <p>【学力向上プラン研究事業】 ・小中学校の拠点校2校を中心とした確かな学力の育成のための実践研究と検証改善を推進しました。</p> <p>・中学校2校において、放課後学習をのべ29回行いました。</p> <p>【小学校教科用図書給付事業、中学校教科用図書給付事業】 ・小中学校教科用図書や体育などの準教科書を無償配布しました。</p> <p>・教師用デジタル教科書を導入しました。</p> <p>【小学校教育研究事業、中学校教育研究事業】 ・教職員の指導力向上を目的とした研修会を8回(協業研修中止)行いました。</p> <p>・「魚津っ子の学び向上委員会」を2回開催しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	
小:学習の達成状況 (4教科、小教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	97.2	101.0	98.4	101.2	101.4	101.6	101.8	102.0
中:学習の達成状況 (5教科、中教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	87.8	92.3	94.0	96.0	97.0	98.0	99.0	100.0

No.	会計名	事務事業名	令和2年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	教育環境一般管理費	35,159,000	31,745,968	3,413,032	-	教育総務課
2	一般会計	○ 英語教育推進事業	26,033,000	25,600,849	432,151	A	教育総務課
3	一般会計	○ 特別支援教育推進事業	3,826,000	3,137,047	688,953	A	教育総務課
4	一般会計	学力向上プラン研究事業	4,754,000	3,123,321	1,630,679	-	教育総務課
5	一般会計	教育センター運営費	3,387,000	3,087,955	299,045	-	教育総務課
6	一般会計	小学校教科用図書給付事業	17,998,000	17,858,246	139,754	-	教育総務課
7	一般会計	○ 小学校教育研究事業	2,577,000	1,536,524	1,040,476	A	教育総務課
8	一般会計	中学校教科用図書給付事業	1,817,000	1,694,389	122,611	-	教育総務課
9	一般会計	○ 中学校教育研究事業	14,670,400	2,986,927	11,683,473	A	教育総務課
10	一般会計	○ プログラミング教育推進事業	941,000	757,184	183,816	B	教育総務課
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			111,162,400	91,528,410	19,633,990		

基本事業概要シート②

施策 No.	29	施策名	学校教育の充実								
基本事業名	②豊かな心を育む教育の推進										
基本事業の目的(意図)	コミュニケーション能力の向上とともに、豊かな心を育むための教育環境が充実しています。										
令和2年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【学校司書配置事業】 ・市内の全ての小中学校に学校司書を配置し、図書の整備や児童生徒の読書活動の推進に取り組みました。</p> <p>【適応指導教室運営事業】 ・適応指導教室「すまいる」において、不登校傾向の児童生徒の学校復帰を支援しました。</p> <p>【小学校教育研究事業】 ・「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見バス事業を小学校2学年、4学年、5学年、6学年に実施しました。 ・地域への愛着をもつもらうため、地場産業体験事業を小学校3年生に実施しました。</p> <p>【情操教育推進事業】 ・新型コロナウイルス感染拡大防止によりいのちの授業は中止しました。</p> <p>・いじめ防止対策推進委員会を開催しました。</p> <p>【社会に学ぶ14歳の挑戦事業】 ・新型コロナウイルス感染拡大防止により中止しました。</p>										
成果指標名			単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
				H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R02年度 (最終目標年度)	
小:不登校児童の割合 (30日以上欠席の割合)	%		%	0.21	0.51	0.14	0.40	0.30	0.20	0.10	0.00
中:不登校生徒の割合 (30日以上欠席の割合)	%		%	2.43	1.85	2.65	1.20	0.90	0.60	0.30	0.00
1か月間に読んだ本の冊数 (読書調査期間:6月)	冊		冊	9.1	8.3	10.4	9.2	9.4	9.6	9.8	10.0
							9.7	10.8	8.9	7.2	7.6
基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)											
No.	会計名	事務事業名	令和2年度				担当課				
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果					
1	一般会計	子どもの権利推進事業	97,000	30,000	67,000	-				こども課	
2	一般会計	○ 学校司書配置事業	7,053,000	5,836,475	1,216,525	A				教育総務課	
3	一般会計	○ 適応指導教室運営事業	4,180,000	3,819,257	360,743	A				教育総務課	
4	一般会計	○ 情操教育推進事業	295,000	80,000	215,000	A				教育総務課	
5	一般会計	○ 社会に学ぶ14歳の挑戦事業	1,221,000	0	1,221,000	A				教育総務課	
6	予算なし	スクールカウンセラー等配置事業	0	0	0	-				教育総務課	
7	一般会計	○ ふるさと教育推進事業	1,440,000	1,402,080	37,920	A				教育総務課	
8											
9						0					
10						0					
11						0					
12						0					
13						0					
14						0					
15						0					
16						0					
17						0					
18						0					
19						0					
20						0					
21						0					
22						0					
23						0					
24						0					
25						0					
26						0					
27						0					
28						0					
29						0					
30						0					
合 計			14,286,000	11,167,812	3,118,188						

基本事業概要シート③

施策 No.	29	施策名	学校教育の充実							
基本事業名	③健やかな体を育む教育の推進									
基本事業の目的(意図)	安全で健康な生活及び望ましい食生活など、健康的な生活習慣を形成する環境が整備されています。									
令和2年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【児童・教職員健康診断事業、生徒・教職員健康診断事業】        ・児童生徒及び教職員の健康診断等を行いました。</p> <p>【学校給食運営事業】        ・栄養バランスの取れた、安全でおいしい学校給食を提供しました。        ・「魚津市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」に基づき、食物アレルギーを有する児童生徒が、安全・安心に学校生活を送ることができるよう食物アレルギー事故等を防止に取り組みました。</p> <p>【食育推進事業】        ・平成30年度に策定した「第2期魚津市食育推進計画」に基づき、関係各課及び各種団体と連携しました。</p>									

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)					R02年度 (最終目標年度)
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度		
けがや病気の件数 (1日あたりの保健室来室人数)	人	4.0	3.6	3.5	2.1	1.9	1.6	1.3	1.0	
					4.3	5.0	6.9	7.2	7.3	
学校給食の残食率(100-残食率)	%	94.7	97.8	98.3	98.8	99.2	99.6	99.8	100.0	
					99.2	99.0	98.6	97.5	96.7	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)											
No.	会計名	事務事業名	令和2年度				1次評価結果				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果					
1	予算なし	○ 食育推進事業	0	0	0	A					教育総務課
2	一般会計	○ 児童・教職員健康診断事業	8,858,000	8,103,437	754,563	A					教育総務課
3	一般会計	○ 生徒・教職員健康診断事業	5,442,000	4,698,952	743,048	A					教育総務課
4	予算なし	就学事務	0	0	0	-					教育総務課
5	一般会計	○ 学校給食配送業務	12,090,000	12,089,814	186	A					学校給食センター
6	一般会計	○ 学校給食運営事業	83,754,000	80,328,770	3,425,230	A					学校給食センター
7	一般会計	○ 学校給食施設維持管理事業	26,845,000	25,618,023	1,226,977	A					学校給食センター
8	予算なし	○ 学校給食ふるさと食材活用事業	0	0	0	A					学校給食センター
9	予算なし	学校給食会計経理事業	0	0	0	-					学校給食センター
10					0						
11					0						
12					0						
13					0						
14					0						
15					0						
16					0						
17					0						
18					0						
19					0						
20					0						
21					0						
22					0						
23					0						
24					0						
25					0						
26					0						
27					0						
28					0						
29					0						
30					0						
合計			136,989,000	130,838,996	6,150,004						

基本事業概要シート④

施策 No.	29	施策名	学校教育の充実							
基本事業名	④教育環境の整備・充実									
基本事業の目的(意図)	児童生徒が安全で心地よく学習できる環境が整備されています。									
令和2年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【小中学校教育振興・情報化事業】            ・小中学校すべての児童生徒に1人1台のICT環境(タブレット)を整備しました。            【教育ネットワーク管理事業】            ・教職員のパソコン及び電子黒板の整備を行いました。            【小中学校維持管理事業】            ・感染症対策に必要な保健衛生用品の購入及び備品を整備しました。            【小学校就学援助事業、中学校就学援助事業】            ・経済的理由によって就学困難と認められるべ208名の児童生徒の保護者に対して必要な援助を行いました。            ・令和3年度に入学する小学校7人、中学校19人に対して、令和元年度中に新入学学用品費の入学前支給を実施しました。            【通学安全推進事業】            ・「魚津市小中学校通学安全プラン」に基づき、魚津市通学安全推進会議を開催するとともに、関連事業の推進に努めました。「ご近所見守り推進事業」では、144名、「ながら見守り連携事業」では、24事業所の協力を得ています。</p>									

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
小中学校の普通教室の冷房化率	%	0.0	22.9	26.1	36.0	46.0	56.0	66.0	77.4
					37.4	64.2	80.0	100.0	100.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)									
No.	会計名	事務事業名	令和2年度				担当課		
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果			
1	予算なし	○ 学校規模適正化事業	0	0	0	A	教育総務課		
2	一般会計	教育委員会の会議及び委員に関する事務	262,000	99,280	162,720	-	教育総務課		
3	一般会計	教育委員会事務局一般管理事業	6,961,000	5,992,151	968,849	-	教育総務課		
4	一般会計	私学等教育振興事業	550,000	550,000	0	-	教育総務課		
5	一般会計	○ 奨学金貸付事業	8,991,000	7,453,980	1,537,020	A	教育総務課		
6	一般会計	小学校維持管理事業	89,014,000	76,113,864	12,900,136	-	教育総務課		
7	一般会計	中学校維持管理事業	46,762,000	38,539,414	8,222,586	-	教育総務課		
8	一般会計	教育ネットワーク管理事業	173,844,000	139,495,840	34,348,160	-	教育総務課		
9	一般会計	○ 小学校教育振興・情報化事業	149,701,000	135,461,410	14,239,590	A	教育総務課		
10	一般会計	○ 中学校教育振興・情報化事業	95,717,000	81,421,913	14,295,087	A	教育総務課		
11	一般会計	通学安全推進事業	502,000	393,990	108,010	-	教育総務課		
12	一般会計	○ 小学校就学援助事業	10,137,000	5,961,732	4,175,268	-	教育総務課		
13	一般会計	小学校遠距離通学援助事業	47,206,000	35,234,029	11,971,971	-	教育総務課		
14	一般会計	○ 中学校就学援助事業	13,672,000	6,916,593	6,755,407	A	教育総務課		
15	一般会計	学校給食費補助事業(小学校)	41,842,080	40,649,014	1,193,066	-	教育総務課		
16	一般会計	学校給食費補助事業(中学校)	27,692,000	26,624,596	1,067,404	-	教育総務課		
17									
18									
19					0				
20					0				
21					0				
22					0				
23					0				
24					0				
25					0				
26					0				
27					0				
28					0				
29					0				
30					0				
合計			712,853,080	600,907,806	111,945,274				

施策 No.	29	施策名	学校教育の充実
令和2年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年のように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述) 令和元年度末、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大を受けて国から出された全国全ての小・中学校の臨時休業措置の要請により、令和2年3月2日～3月24日まで市内全ての小・中学校を臨時休業としました。その後の富山県内における感染者の増加を受けて、令和2年4月13日～5月31日まで市内全ての小・中学校の臨時休業期間を延長、6月の学校再開後も感染拡大防止のため、各種学校行事は中止・縮小実施となりました。  【①確かな学力を育む教育の推進】 ◆学習状況については、指標とする県の学力調査において、県平均に対する市平均の割合が、小学校は(R元 101.0%→R2 98.8%)前年度を下回り、中学校は(R元 93.6%→R2 94.4%)前年度を上回っています。  【②豊かな心を育む教育の推進】 ◆不登校の児童生徒の割合が、前年度と比較して小学校は0.12ポイント、中学校は1.57ポイント増加しています。 ◆1か月間に読んだ本の冊数は、前年度と比べて一人当たり0.4冊増加して7.6冊となっています。  【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆けがや病気の件数については、前年度と比較して1日当たり0.1人増加し、7.3人となっています。  ◆学校給食の残食率については、コロナウイルス感染症の影響により、配膳方法・おかわりの仕方等に変更があり、残食量が多くなったため、前年度と比較して0.8%下回っています。  【④教育環境の整備・充実】 ◆小中学校の普通教室の冷房化率は、令和元年6月に100%となっています。 ◆GIGAスクール構想で令和5年度達成予定だった全ての児童生徒への端末配備が、国からの支援が前倒しなり、令和3年2月に1人1台端末の配備が100%となりました。また、市内小・中学校の全ての普通教室への電子黒板の設置も100%となりました。		
2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和2年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)	【①確かな学力を育む教育の推進】 <小学校教育研究事業、中学校教育研究事業> ◆「魚津っ子の学び向上部会」の学力向上部会の活動を継続し、市全体で学力向上への取組を進めました。 <特別支援教育推進事業、学習支援員派遣事業> ◆特別な支援を必要とする児童及び学習や団体に不適応を示す児童が増加傾向にあることを受け、特別支援スタディメイトや学習支援員の拡充を図り、児童生徒にきめ細かな指導・支援を行いました。 <英語教育推進事業> ◆小学校専任のALTを全ての学校に配置し、学級担任の支援のもと、児童が英語に親しむ活動を工夫して行いました。  【②豊かな心を育む教育の推進】 <情操教育推進事業> ◆新型コロナウイルス感染拡大防止によりいのちの授業は中止しました。 <小学校教育研究事業> ◆「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、「ふるさと発見バス」を2学年、4学年、5学年、6学年に実施し、体験的な学習を推進しました。 ◆地域への愛着をもってもらうため、地場産業体験事業を小学校3年生に実施しました。 ◆「魚津っ子の学び向上委員会」の心の教育推進部会の活動を継続し、「ふるさと教育スタンダードプラン」の内容の見直し・改善を進めました。 <学校司書配置事業> ◆学校司書を全小中学校に配置し、図書館の図書の整理や読書環境の充実に取り組みました。児童生徒が書物に触れ合う機会が増え、授業の調べ学習にも利用しています。  【③健やかな体を育む教育の推進】 <食育推進事業> ◆市の食育推進計画に基づいて、栄養教諭による食育指導等に取り組んだ結果、給食の残食率は低い水準を維持しています。 ◆地場産食材の利用拡大のため、生産者及び関係機関と食材調達の調整を行い、地元の新鮮な食材を多く使用した献立を工夫しました。 【④教育環境の整備・充実】 <小学校就学援助事業、中学校就学援助事業> ◆就学援助受給者はほぼ昨年並みで、就学困難と思われる児童生徒の保護者に対して、経済的援助を行いました。また、令和3年度に入学する家庭の希望者に対して、新入学児童生徒用品費を令和2年度内に支給しました。 <小中学校情報化事業・教育ネットワーク管理事業> ◆小中学校全ての児童生徒への1人1台端末、デジタル教科書を活用した授業等の実施に必要な教員用PC及び電子黒板の整備を行い、ICT機器を活用した学習を推進しました。 ◆校務支援システムの導入により成績処理や学籍管理の効率化を進めるとともに、授業準備におけるICT活用により教材、資料等の共有化を進めるなど、学校における業務の効率化を図りました。		
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)	【①確かな学力を育む教育の推進】 ◆「魚津っ子の学び向上委員会」の取組を推進し、市全体で学力向上の取組を進めます。 ◆個に応じた学習支援の充実のため、学習支援員やスタディメイト等の各種支援員の適切な配置に努めます。 ◆ALTを活用し、英語教育の推進に取り組みます。 【②豊かな心を育む教育の推進】 ◆令和2年度から全面実施された「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、関係機関と連携してふるさと教育の推進に取り組みます。 ◆学校、関係機関と連携した指導により、学校復帰や一時登校など改善傾向に向かう児童生徒がいる一方で、不登校傾向の児童生徒が増える傾向にあります。学校の早期対応や組織的な取組を強化するとともに、関係機関と連携し、当該児童生徒が専門的な指導・相談ができるようになります。また、生徒指導協議会と連携し、hyper-QUよりよい学校生活と友達づくりのためのアンケートの活用・分析を進め、子どもの居場所づくり、不適応児童生徒の早期発見・早期対応を目指します。さらに、発達障害等特別な支援を要する児童生徒に対する情報交換を密にし、切れ目のない支援体制づくりに努めます。  【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆「第2期食育推進計画」に基づき、関係機関と連携を図りながら、食育の推進に取り組みます。 【④教育環境の整備・充実】 ◆「小中学校就学援助事業」については、家庭の経済的な理由によらず等しく教育を受けることができるよう支援を行います。加えて、「子供の貧困」や「ヤングケアラー」の問題については、関係各課、関係機関と連携し、早期に発見し支援につなげられるよう努めます。 ◆魚津市小中学校通学安全プランに基づき、通学路の安全点検を実施するなど、児童生徒の登下校の安全確保に取り組みます。 ◆学校規模適正化推進計画に基づき、統合等の課題については、引き続き、児童数の推移を見ながら検討を進めます。 ◆教育委員会と学校が連携してICT機器を活用した授業づくりに関する教職員研修を充実させるとともに、活用に伴う諸課題を踏まえて「ICT機器管理マニュアル」の策定を進めます。 ◆児童生徒への効果的な教育活動の充実に向けて、市内小中学校の教職員の勤務実態を踏まえた学校の働き方改革を進めます。		